

令和元（平成31）年度 指定管理者の管理運営に対する評価シート

		施設番号	6
部	総合政策部	課	文化観光課

1. 指定概要

施設概要	名称	重要文化財旧西川家住宅		建設年	旧西川家住宅：宝永3年（1706年）（大規模修繕 年）	
	所在地	近江八幡市新町2丁目19		利用対象	全市 地域	
	設置目的	市民文化の向上に貢献するため				
	規模	敷地面積：642.38㎡ 延べ床面積：352.00㎡ 各地上2階				
	指定管理開始年度	平成25年				
指定管理者	名称	株式会社かんでんジョイナス				
	所在地	大阪府大阪市北区梅田三丁目3番10号				
指定管理業務の内容	<p>1. 旧西川家住宅の施設又は設備の使用の許可等に関する業務 2. 旧西川家住宅の維持管理に関する業務 3. 旧西川家住宅の利用に関する料金の徴収等に関する業務 4. その他旧西川家住宅の運営に関し教育委員会が必要と認める業務。ただし、郷土の歴史、芸術、民俗、産業、科学等郷土の文化に関する資料の取扱いに関することは除く。</p>					
指定期間	平成31年 4月 1日 ~ 令和 4年 3月31日 （3年間）					
指定管理料	平成29年度：21,120千円 (資料館・かわらミュージアムと合算)	平成30年度：21,120千円 (資料館・かわらミュージアムと合算)	令和元年（平31）年度：21,120千円 (資料館・かわらミュージアムと合算)	令和2年度：21,120千円（見込） (資料館・かわらミュージアムと合算)		
利用料金制	採用している	選定方式	公募	応募者数	1	

2. 施設の設置目的の達成に関する取り組み【有効性】

		目標と具体的な取り組み(計画)	令和元(平成31)年度実績	担当課による検証
施設設置の目的達成状況	施設の維持管理業務	<p>[目標] 安全で安心して利用できる施設の維持管理を行う。</p> <p>[具体的な取り組み] ①施設の維持管理業務 ・施設の日常点検と保守管理 ・毎日の清掃作業 ・施設内の樹木の剪定及び除草等 ・設備の定期的な点検</p> <p>②備品の管理業務 ・施設の備品の日常管理</p>	<p>①施設の維持管理業務 ・施設の日常点検と保守管理(随時) ・定期的に施設内外の清掃実施 ・敷地内の樹木の剪定及び除草作業の実施(随時) ・法律で定められた設備の定期点検を専門業者に委託して実施</p> <p>②備品の管理業務 ・施設の備品の日常管理(随時)</p> <p>・歴史的建造物、重要文化財を後世に残し伝えていくためにも、施設や設備の維持管理については、市の了解を得た上でそれぞれ専門の業者に委託した。 ・コスト意識を持ち、複数の業者との相見積もりを実施するとともに、市内業者の優先的な採用にも配慮した。 ・建物設備の老朽化が激しく来館者の安全を確保するため丁寧な管理や慎重な修理、作業を心がけるとともに、重要伝統的建造物群保存地区内ということをかながみ、市担当者との情報共有した維持管理に努めた。</p>	<p>(よかったと評価できる事項)</p> <p>(改善を要した事項と対応)</p> <p>(課題) 昭和63年に保存修理を行って以来30年以上が経過し劣化や老朽化が目立つようになってきた。今後、大規模な改修が必要と思われる</p>
	(施設) 施設サービスの運営上策	<p>[来館者満足度の向上] ・ホスピタリティ溢れるおもてなし対応の徹底</p> <p>[情報発信、提供の強化] ・職員による簡易解説の実施 ・映像による近江八幡市の紹介。</p> <p>[外国人観光客対応の強化] ・クラウド通訳サービス(英・中・韓)の導入。 ・受付案内、注意事項などの多言語化 ・展示品の英文説明</p> <p>[利用者の声の反映について] ・来館者への積極的なコミュニケーション、アンケートの実施(常設・企画展)、団体・旅行会社(担当・ガイド)へのヒアリング ・定例ミーティングの実施</p>	<p>[各種研修の実施] ・個人情報保護研修(R1.9)…実際の事例を見ながら、施設に起こり得るトラブルの学習した。 ・他施設見学(R1.5)…さかい利晶の杜を、休館日を利用して見学し、受付対応、茶道に関して研修を行った。 ・AED講習(R1.5)…AED設置に伴い、消防署より講師を招いて行った。</p> <p>・職員による、簡易な展示解説の実施 ・展示品の英文説明</p>	<p>(よかったと評価できる事項)</p> <p>(改善を要した事項と対応)</p> <p>(課題)</p>
	(提案内容) その他の業務 自主事業	<p>職員のアイデアや市民と作り上げていく事業やイベントを開催。 ・雛、端午人形展示 ・茶会(ひむれの里茶会 他) ・着物展示</p>	<p>「ひむれの里茶会」を開催。20年以上も続く伝統行事となっており、次年度以降についても開催していく。 着物展示(一柳満喜子着用)や打掛展示、竹行灯展を行った。</p>	<p>(よかったと評価できる事項) 重要文化財という制約の中で、建物の雰囲気合う、竹行灯の展示を行うことができた。</p> <p>(改善を要した事項と対応)</p> <p>(課題) 重要文化財という制約があるなかで、活用への工夫が必要である。</p>

施設設置の目的達成状況	(施設利用促進策)	<p>[営業強化]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共通チケットの販売 ・旅行雑誌、ネットへの掲載 ・バス会社・鉄道会社への営業 <p>[近隣施設、商店、関係機関との連携強化]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光物産協会とのさらなる連携と情報共有 ・八幡堀周辺飲食店、物販店等との連携、協力 <p>[学校団体の受入促進]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校団体向け見学プランの開発、パンフレットの作成 <p>[SNSの活用]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インスタグラムやツイッター等のSNSでの画像発信力の強化 ・景観の良さを存分に活かし、写真撮影スポットとしてPR強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・資料館・旧西川家住宅・かわらミュージアム共通券の推奨。 ・じゃらんnet予約サービスの活用（資料館・旧西川家住宅・かわらミュージアム（+かわら体験工房）の共通券を販売） <p>入館者数：21,085人（前年度23,693人）</p>	(よかったと評価できる事項)
				(改善を要した事項と対応)
				(課題)

3. 効率性の向上に関する取り組み【効率性】

	前年度実績	令和元（平成31）年度実績	(よかったと評価できる事項)
収支状況	資料館+旧西川家+かわらミュージアム（合算）	資料館+旧西川家+かわらミュージアム（合算）	(改善を要した事項と対応)
	収入合計 39,009,758円 入館料等 14,467,490円 指定管理料 21,120,000円 その他収入 3,367,118円 自主事業収入 55,150円 支出合計 41,057,704円 人件費等 27,711,509円 事務費 8,486,179円 管理費 4,420,869円 自主事業費 439,147円	収入合計 36,410,568円 入館料等 13,615,671円 指定管理料 21,120,000円 その他収入 1,548,897円 自主事業収入 126,000円 支出合計 39,669,715円 人件費等 27,238,307円 事務費 7,500,306円 管理費 4,638,618円 自主事業費 292,484円	
			(課題)

4. 利用者の満足度調査等【有効性】

実施内容・時期	
評価頂いている内容	
苦情・意見等	特に苦情はなかったが、利用者に丁寧な説明を要するケースは多々あり、より丁寧な対応を行う。

5. 指定管理業務に関して、指定管理者から市への要望

展示品の定期的な入れ替えや施設の設置目的に合致した展覧会の企画実施に対するアドバイスの要望があるため、実施できるよう検討していく。

6. 指定管理者の自己評価コメント

<p>3館券の発行や、旅行社、エージェントに対してのアプローチはしているものの、入館者の激減傾向に歯止めがかからず、さらに新型コロナウイルス感染拡大で大きな赤字となった。</p> <p>旅行会社や鉄道会社などへの営業も検討していたが、今後もコロナウイルスによる外出自粛による観光客減が考えられるので、広告宣伝など効果的な支出も行いながら来館者増につなげたい。</p>

7. 所属の総括コメント

<p>年度前半は前年度を上回る入館者があったが、秋の行楽シーズンである10月及び春の行楽シーズンである3月で大幅に減少し、前年度から2,600人の減となった。重要文化財であり利用の制約は大きい、関係機関等と緊密な連携のもと、入館者増加に向けて新たな取り組みを検討されたい。</p>
--